



ツリガネニンジン

(2004年8月19日 撮影)

いずみがたけ がつじょうじゅん がつじょうじゅん
泉ヶ岳では8月上旬から9月上旬ごろにか
けて、日の良く当たる草地や林のふちなどで見か
けます。「ソバナ」の花と形がよく似ています。

てら つりがね に はな
お寺などにある「釣鐘」に似た花をたくさんつけ
ており、これが名前の由来になっています。

なまえ やさい
「ニンジン」と名前がついていますが野菜のニン
ジンの仲間ではなく、この根の形が薬用人参の形
に似ているところからつけられました。

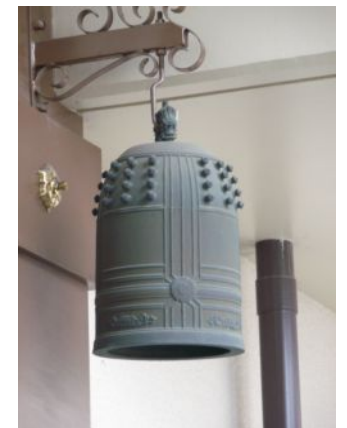
ふつう しゃしん うす あおいろ はな
普通、写真のように薄い青色の花ですが、まれに
しろ いろ はな み
白い色の花をつけるツリガネニンジンも見られま
す。



「ソバナ」のアップ



花のアップ



釣鐘